

【編集・発行】  
船田はじめ事務所  
〒320-0047  
栃木県宇都宮市一の沢1-2-6  
TEL 028-666-8735  
FAX 028-666-8736  
URL http://www.funada.org/

# はじめ新報

Vol.  
27

## 令和の時代を、力強く 切り拓くために!!



自民党本部で白くまくんに会いました。地球環境を守るための展示会でした。

### 令和の新時代へ

「平成」の世は三十一年四月三十日  
で終わり、五月一日から「令和」の世が  
始まり、天皇陛下の退位、即位の儀  
も滞りなく行われ、誠に慶賀に絶えま  
せん。栃木県は那須御用邸、御料牧場な  
ど、皇室との所縁の地が多く、上皇様・  
上皇后様には、今後とも御休養にお出  
まし頂きたいと願っています。

「令和」の出版は万葉集の一節からの  
引用ですが「ビュティフル・ハーモニー」  
と英訳されます。様々な人々が集い合  
い、その中から美しい調和が生まれ  
るさまを表しており、実際の日本社会も  
そうありたいと願うばかりですが、現  
実はなかなかそうも行きません。

### 人口減少社会への対応

昨年一年間に生まれた日本人は九十  
二万人、亡くなった人は百三十七万人  
でした。いわゆる人口の自然減は四十  
五万人にも達し、減少数は今後うなぎ  
登りになるようです。人が減るとい  
うことはモノが売れなくなり、GDPの減  
少にもつながります。

ある人は人口が減る分GDPが減って  
も仕方がないのではと言いますが、実は  
若い人が減っても高齢者はあまり減らな  
いため、年金や介護など社会保障費は依  
然として重くのしかかります。社会保  
障費を払い続けるためにGDPは減らせ  
ないのです。そこで減少する働き手の皆  
さんの労働生産性を引き上げる必要が  
あります。

そのためには日進月歩で開発が進むA  
I(人工知能)やIOTを積極的に生産  
現場やサービスの現場に導入するととも  
に、最低賃金の見直しなど、生産性の向  
上分的に賃金に反映させる必要が  
あります。働き方改革を進めることによ  
り、効率的な働き方を実現することも大  
切です。

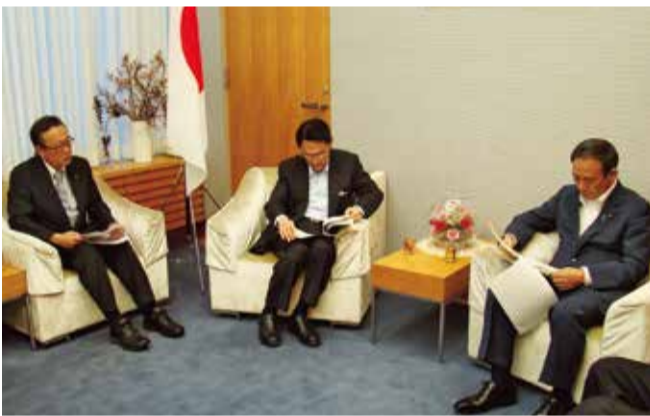
さらに人口減少は地方ほど大きくな  
り、自治体の中には財政破綻などにより  
行政サービスが出来なくなる、いわゆる  
「消滅自治体」がやがて出現するでしょ  
う。これを防ぐ手段としては、住民にな  
るべくまとまって住んでもらい、行政コス  
トを削減するという「コンパクト・シテイ」  
構想が有用です。人口減少という大きな  
波はとも脅威ですが、人々の智慧や発  
想の転換により、決して乗り越えられな  
い波ではありません。

### 科学技術立国の危機

先ほど述べたAIやIOTなどは、科  
学技術の応用・社会実装に近いもので  
が、いま日本で問題になっているのは、そ  
の事前の基礎研究力が弱くなっているこ  
とです。世界中で引用される論文数のラ  
ンキングを見ると、十年前の日本は四位  
でしたが、今は九位に下がってしまいま  
した。若手研究者数も減り、海外に留学  
する学生も半減しています。

原因の一つは国立大学への交付金がど  
んどん減らされて来たこと、また科学技  
術予算が基礎研究よりイノベーションに  
移ってしまったことなどが挙げられま  
す。日本全体が成熟社会となり、挑戦す  
る気概が薄れたことも原因ではないで  
しょうか。

このような危機を乗り越えるため、私は  
自民党の科学技術・イノベーション調査会  
の中に、基礎研究を後押しする組織を立  
ち上げて、鋭意改善策を作ろうと努力を  
続けています。人口減少の影響を極力防  
いで豊かさを維持するためにも、日本の  
科学技術の基礎力を維持して参ります。



党科学技術・イノベーション戦略調査会基本問題小委員会で取りまとめた基礎  
研究など提言を菅官房長官はじめ、柴山文科大臣、世耕経産大臣、平井国務大臣  
に申し入れました。

### デジタル社会の功罪

最近ではGAF Aと呼ばれるITガリ  
バー会社の振る舞いが問題視されていま  
す。Gはグーグル、Aはアップル、Fはフェ  
イブック、Aはアマゾンです。彼らは圧倒的  
な情報量と情報力を持って、個人の嗜好  
や購買傾向を把握し、それにより莫大な  
利益を手に入れています。儲けること自体

は問題ありませんが、本人の許可を得な  
いで個人情報を使っていること、商売を  
している場所と税金を払う本社の場所  
が離れていることなどが、問題視され  
ています。

既にヨーロッパでは個人情報保護の観点  
から、GAF Aに対する規制を強めてお  
り、日本も含めた他の国々も、先日大阪  
で開催されたG20サミットの宣言に  
従って、規制を始めつつあります。私も自  
民党消費者問題調査会長として、消費者  
被害防止の観点から、GAF Aの秩序あ  
る行動を求めて参ります。

### 世界を席巻するポピュリズム

先日行われた参議院選挙では、私たち  
自民党が大変お世話になりました。六年  
前よりは勢力を落としましたが、三年前  
よりは良い成績でした。ただ残念なのは  
投票率が低かったことです。全体で四十  
八・八パーセントで二十四年ぶりに五十  
パーセントを下回りました。特に十八、九  
歳の投票率が三十一パーセントとなり、  
もっと主権者教育を行わなければだめ  
だと反省しています。

特に今回の選挙で目立ったのは、「れい  
わ新選組」や「NHKから国民を守る党」  
など、新しい勢力が党首のキャラクター  
やワンフレーズの政策で、思った以上に票  
を伸ばしたことです。彼らが今後国会で  
どう活躍するのか、さらに次の選挙で票  
を伸ばすのかは未知数ですが、既存政党  
に不満を持つ無党派層に支持されたこと  
は事実であり、脅威です。我々も多くの有  
権者から支持される政党として生き残  
るため、様々な内部改革を進めなければ  
なりません。

アメリカではトランプ大統領が、日々の  
ツイッターによって世界を戸惑わせてい  
ます。ヨーロッパでは極右政党がじわりと  
勢力を拡大しつつあります。ポピュリズム  
(大衆迎合)の波が世界全体を覆いつつあ  
ります。人々の意見を聞くことはとても  
大切です。しかし人々の言うなりになっ  
ては、本当の政治は出来ません。本当の政  
治とは人々の意見を聞きつつ、その最大  
幸福をどうしたら実現できるかを真剣  
に考え、もし人々の意見がおかしいと  
思ったらきちんと反論し、良い方向に導  
くことではないでしょうか。

まもなく政治生活四十年を迎える私  
としては、本物の政治を追い求める一人  
でありたいと、精進を重ねて参ります。

### はじめのオピニオン アポロ11号と はやぶさ2

今から50年前の7月21日未明(日本  
時間)、アメリカNASAのアポロ11  
号により、人類を初めて月に送り込む  
という偉業が達成された。私は高校1  
年生の夏休み初日で生まれて初めて  
徹夜し、この歴史的瞬間を見ようと、  
テレビの前に陣取った。宇宙飛行士の  
一挙手一投足や、管制センターとのや  
りとりを、固唾を呑んで見守った。

最近のアポロを回顧する報道によ  
ると、当時アメリカとソ連の間では、  
宇宙開発競争が激化しており、国家と  
しての威信がかかっていたと指摘す  
る。アメリカとしては先を越されまい  
と、ステップを2つ3つ端折って、無  
理に月に送り込んだと言う話も披露  
された。また当時のコンピュータは真  
空管が使われ、今から考えると、よく  
そんな装備で月に到達できたものだ  
と感心してしまう。

それから50年、今度は日本のJAX  
Aが宇宙開発で大きなステップを踏  
むことができた。小惑星探査機「はや  
ぶさ2」が小惑星リュウグウに到達  
し、完璧な正確さで岩石を採取したこ  
とである。特に2回目のタッチダウン  
では、弾丸を撃つ後に出来た人口ク  
レーターからの岩石採取となり、太陽  
光などで風化されていない岩石が採  
取された可能性が高い。その分析に  
よって、太陽系の成り立ちや生命の起  
源等を解明する大発見が行われるか  
も知れない。

また電波でも20分かかるとい  
う、地球から3億キロも離れた遠い宇宙で、  
探査機をピンポイントで誘導する技  
術は、他のどの国も追随する事はでき  
ないはずだ。まさにアポロ11号の月面  
着陸に継ぐ位の、いや匹敵する位の  
大きなステップではないだろうか。

アメリカやロシア、中国のような巨  
額を投ずる宇宙開発とは別に、今回の  
日本のような、コストをあまりかけず  
に、技術力でこれだけの宇宙開発と研  
究が進むのだと言う、良い例を世界に  
示すことができたことは嬉しい限り  
である。今後とも日本の「クールジャ  
パン」と言えるような宇宙開発に大い  
に期待したい。

(マイ・オピニオン) 30・12・17から抜粋



食品ロス削減推進協議連にて「食ロス削減法」の取りまとめに尽力致しました。食べ物を無駄にしない社会を目指します。



天皇陛下御即位三十年奉祝の集い  
天皇陛下御即位30周年栃木県奉祝大会。多くの方々にご参集いただき、厳かに行われました。



毎年恒例のはじめ倶楽部女性の会の新春の集い。今年も多くの方々に越えいただき、賑やかに進行了。私の変装は今年はありませんでした。



天皇陛下御即位30周年式典に合わせ、宇都宮の須賀神社の神輿渡御が塙田睦会の皆様により執り行なわれました。



陸上自衛隊宇都宮駐屯地開設69周年式典。絶好のお花見日和と重なり、多くの人々が訪れました。各地で活躍する自衛隊の存在を近くで感じる良い機会です。



ノーベル生理学医学賞の山中伸弥先生をお招きして科学技術基本問題小委員会を開催しました。iPS細胞の発見も最初は小さな基礎研究から始まりました。



宇都宮市体育館ブレイクスアリーナにて宇都宮市剣道祭。豆剣士から熟練剣士まで多数が参加し日頃の鍛錬の成果を競いました。



鹿沼の「飛行船」の大感謝祭。これまでに被災地に、物資や野菜を届け続けています。そのご縁で釜石や大槌から多くの新鮮な海産物が贈られてきます。



国道408号線宇都宮高根沢バイパス開通式。国内最大の内陸型工業団地の物流と人の往来に貢献することになるでしょう。



7月に行われた参議院議員選挙では、お陰様で栃木県選挙区より高橋かつのり議員が再選を果たしました。本当にありがとうございました。

# 活動報告



11回目の宇都宮サイクルピクニック。各地から1500名の参加者がありました。ブリッツェン、プラーゼンの選手、弱虫ペダル作家さんなどが応援に来てくれました。



陸上自衛隊北宇都宮駐屯地開設60周年式典。パイロットの訓練を行っている駐屯地だけあって、高い操縦技術に拍手でした。



第16回船田杯争奪中学校柔道大会。作新高校柔道部OB・OGが主催者として、毎回設営から運営を担当してくれています。



関東高校自転車競技会の開会式。私も関東高体連自転車専門部長として、選手の皆さんを激励するとともに、自転車の街宇都宮をアピールしました。



知事杯争奪栃木県ゲートボール選手権大会。3年後の一期一会とちぎ国体では、那珂川町で公開競技として行われます。



宇都宮南倫理法人会にて講話いたしました。日本の長所を継承すること、働き方改革や部活動の時間制限を教育現場にどう浸透させていくか、私見を述べさせていただきました。



第21回日韓青少年柔道交流会。両国間の関係がぎくしゃくしている時だからこそ民間交流、スポーツ交流は続けるべきです。



新たに赴任された駐日チェコ大使、マルチン・トムチョ閣下の表敬を受けました。今年が日本チェコ国交樹立100周年になります。



船田教育会館駐車場にて作新高校同窓会青年部主催のパーベキュー大会。若いパワーが集結しました。頼もしい限りです。



スペースウォーカー社の真鍋社長さんたちの訪問を受けました。同社は日本で最初の宇宙空間有人飛行を目指す民間会社です。若い彼らのパワーを信じています。



全旅連の議員懇親会では栃木の旅館組合の皆様とお会いできました。NHK受信料の一括扱いやインバウンド対策に一層尽力することを約束しました。



内閣第一部会成人式に関するWGを開催しました。政府の検討会議の進捗状況をヒアリングしたのち、議員間の意見交換が行われました。



作新学院大学女子短期大学部卒業生で作る「しもつき会」茶話会。昭和42年の開学から52年が経過しましたので、幅広い年齢層の皆さんが集まりました。